

【 2021 年 松本歯科大学基本情報 】

①大学の教育研究上の目的

■[建学の理念](#) ■[教育目標](#) ■[大学院、歯学独立研究科の目的](#)

②沿革及び教育研究上の基本組織

■[沿革・組織](#)

③教員組織、教員の数並びに各教員が有する学位及び業績

■[教員組織](#) ■[役職教員等](#) ■[教員数](#)
■[教員一人当たり学生数・収容定員充足率・専任教員数と非常勤教員数の比率](#)
■[教員の学位・研究業績](#)

④学生に関する状況

■[入学に関する受入方針（アドミッションポリシー）](#)
■[入学定員・収容定員・在籍学生数](#)
■[卒業・修了者、進路・就職者数](#)
■[大学院学位授与状況](#)
■[入学者数](#) ◎[歯学部](#) ◎[大学院](#) ■[入学者の推移](#)
■[留年者数・退学・除籍者数・中退率](#)
■[社会人学生数・留学生数・海外派遣学生数](#)
■[課外活動の状況](#)

⑤授業科目、授業の方法及び内容並びに年間の授業の計画

■[年間スケジュール](#) ■[シラバス](#) ◎[歯学部](#) ◎[大学院](#)

⑥学修の成果に係る評価及び卒業又は修了の認定に当たっての基準

■[松本歯科大学学則](#) ■[松本歯科大学大学院学則](#)

⑦学生の教育研究環境等

■[所在地・交通手段](#) ■[キャンパスマップ（施設概要、運動施設概要）](#)

⑧授業料、入学料等の大学が徴収する費用

■[授業料等学生納付金](#) ◎[歯学部](#) ◎[大学院](#)
■[キャンパスインの室料、共益費、保証金](#)

⑨学生の修学、進路選択及び心身の健康等に係る支援

■[学生生活及び教育支援体制](#)

⑩国際交流、社会貢献活動等

■[校舎等の耐震化率及び耐震化計画](#) ■[海外の協定校等](#)
■[社会貢献活動](#) ■[大学間連携](#) ■[産学官連携](#)

⑪財務の情報

■[財務の概要・学校法人会計と企業会計の相違](#) ■[財産目録](#) ■[貸借対照表](#)
■[資金収支計算書](#) ■[活動区分資金収支計算書](#) ■[事業活動収支計算書](#)
■[経年比較](#) ■[主な財務比率](#) ■[決算に関する監事の監査報告書](#)

⑫事業活動の状況

■[事業報告書](#)

⑬寄附行為

■[学校法人松本歯科大学寄附行為](#) ■[学校法人松本歯科大学寄附行為施行細則](#)

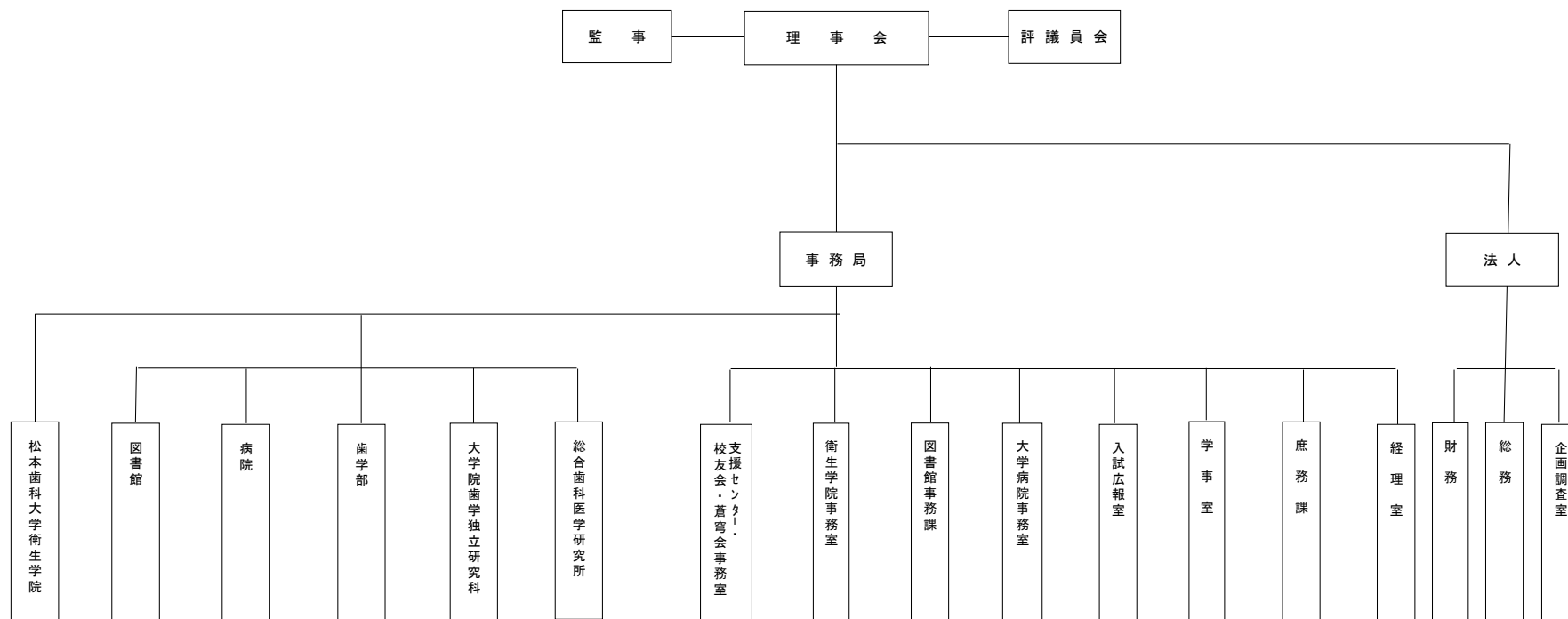
治 革

- 1972年 1月29日 学校法人松本歯科大学設置認可
4月1日 初代理事長に辻田 力が就任
初代学長に北村勝衛が就任
4月15日 松本歯科大学（歯学部）第1期生を迎え開学
6月26日 松本歯科大学病院を開設
- 1976年 2月14日 衛生学院歯科衛生士科が歯科衛生士養成所に指定
- 1977年 1月21日 第2代理事長に矢ヶ崎 康が就任
3月9日 専修学校松本歯科大学衛生学院設置認可
4月1日 私立専修学校松本歯科大学衛生学院開校
4月9日 衛生学院歯科技工士科が歯科技工士養成所に指定
11月30日 第3代理事長に百束 極が就任
- 1980年 4月1日 第2代学長に加藤倉三が就任
- 1982年 10月14日 創立10周年記念式典を挙げる
- 1985年 3月22日 米国・インディアナ大学歯学部と姉妹校締結
- 1986年 11月23日 中国・河北医学院と姉妹校締結
- 1989年 11月1日 総合歯科医学研究所・生体材料開発部門を開設
- 1990年 4月1日 第3代学長に小林茂夫が就任
- 1991年 10月1日 総合歯科医学研究所に顎・口腔形態機能研究部門を併設
- 1992年 10月16日 創立20周年記念式典・祝賀パーティー挙げる
12月9日 ロシア・国立極東総合医科大学（旧・ハバロフスク医科大学）と姉妹校締結
- 1993年 5月30日 第4代理事長に愛知和男が就任
- 1994年 6月10日 学外医療機関として松本歯科大学新宿クリニック開設
- 1995年 6月1日 中国・河北省衛生庁と学術交流協定を締結
- 1996年 3月22日 第5代理事長に田中益穂が就任
5月24日 中国・河北医科大学（旧・河北医学院）と姉妹校締結
- 1999年 1月6日 第6代理事長に三溝政之進が就任
4月1日 第4代学長に和田卓郎が就任
- 2001年 4月1日 第5代学長に西連寺永康が就任
- 2002年 1月29日 創立30周年学内記念会開催
3月20日 新・総合歯科医学研究所を開設
12月19日 松本歯科大学大学院設置認可
- 2003年 4月1日 松本歯科大学大学院歯学独立研究科開校
4月19日 創立30周年記念式典・祝賀パーティー挙げる（本学会場）
4月25日 創立30周年記念式典・祝賀パーティー挙げる（東京会場）
7月4日 第7代理事長に矢ヶ崎 康が就任
10月27日 総合歯科医学研究所は、中国・同済大学児童口腔医学研究所と学術交流・友好協力協定を締結
- 2004年 4月1日 第6代学長に小澤英浩が就任
10月28日 中国・上海市児童口腔医学協作組（共同研究チーム）と、友好協力協定を締結
- 2006年 3月14日 衛生学院歯科技工士科を閉科
5月26日 第7代学長に矢ヶ崎 康が就任
10月1日 第8代学長に森本俊文が就任
- 2008年 3月1日 米国・ハーバード幹細胞研究所と共同研究・学術協力協定を締結
4月15日 新・松本歯科大学病院が開院
5月28日 松本歯科大学病院は、中国・同済大学附属第十人民病院と学術交流・友好病院協定を締結
- 2009年 11月18日 総合歯科医学研究所は、中国・山西医科大学口腔医学研究所と学術交流友好協力協定を締結
- 2010年 1月27日 サウジアラビア・イマーム大学と学術交流・友好協力協定を締結
3月25日 第8代理事長、第9代学長に矢ヶ崎 雅が就任
4月1日 衛生学院3年制課程に移行、学科名を歯科衛生士学科とする
- 2014年 7月24日 第10代学長に川原一祐が就任
- 2015年 1月26日 中国河北省衛生・計画生育委員会（旧・衛生庁）と、学術交流・友好協力協定を締結
- 2019年 3月28日 中国・復旦大学と学術交流・友好協力協定を締結

学校法人の組織機構図

(2021年5月1日現在)

令和3年5月1日	学校法人番号	201002	学校法人名	学校法人松本歯科大学
----------	--------	--------	-------	------------



教員組織図

(2021年5月1日現在)



教員組織・教職員数

(2021年5月1日現在)

教員数 (大学全体)	男性	女性	計
学長・副学長	1	0	1
教授	58	6	64
准教授	9	4	13
講師	17	10	27
助教	15	10	25
助手	18	7	25
計	118	37	155

歯学部 専任教員数	男性	女性	計
教授	56	5	61
准教授	9	4	13
講師	16	10	26
助教	15	9	24
助手	17	6	23
計	113	34	147

大学院 専任教員数	男性	女性	計
教授	32	3	35
准教授	7	4	11
講師	9	3	12
助教	0	0	0
助手	0	0	0
計	48	10	58

教員 (年齢別)	20～29		30～39		40～49		50～59		60～		計
	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	男性	女性	
学長・副学長									1		1
教授					4		20	3	34	3	64
准教授					2	2	6	1	1	1	13
講師			4	2	9	4	3	4	1		27
助教		1	10	6	5	3					25
助手	7	6	10	1	1						25
計	7	7	24	9	21	9	29	8	37	4	155

職員数	計
事務職員	53
技術職員	6
医療職員	187
計	246

教員一人あたり学生数・収容定員充足率・専任教員数と非常勤教員数の比率

【歯学部】

2021年5月1日現在

内 訳		教員一人あたり学生数	収容定員充足率	専任教員数と 非常勤教員数の比率
学生収容定員	696	3.71 人	78.4%	118.4%
学生現員数	546			
専任教員数	147			
非常勤教員数	174			

【大学院】

内 訳		教員一人あたり学生数	収容定員充足率	専任教員数と 非常勤教員数の比率
学生収容定員	72	0.72 人	58.3%	1.7%
学生現員数	42			
専任教員数	58			
非常勤教員数	1			

入学定員、収容定員、在籍学生数、卒業・修了者数、進学・就職者数、大学院学位授与状況

入学定員・収容定員・在籍学生総数

2021年5月1日現在

学部学科等	入学定員	収容定員	在籍学生総数	1学年	2学年	3学年	4学年	5学年	6学年
歯学部歯学科	96	696	546 (168)	92 (24)	101 (34)	83 (23)	81 (25)	68 (23)	121 (39)
大学院 歯学独立研究科	18	72	42 (14)	16 (5)	8 (3)	9 (3)	9 (3)	—	—

※ () 内は女子数

卒業・修了者、進路・就職者数

2021年3月31日現在

学部	卒業者	就職者 (研修歯科医)	進学者	左記以外の者	就職率
歯学部歯学科	65 (23)	44 (14)	5 (1)	16 (8)	67.7%

研究科	修了者	就職者	内訳		進学者	左記以外の者
			本学病院	他の病院等		
大学院 歯学独立研究科	9 (4)	8 (4)	4 (2)	4 (2)	0 (0)	1 (0)

※ () 内は女子数

2020年度大学院学位授与状況

2021年3月31日現在

適用	学生数
標準修業年限（4年）での博士課程修了者	8
課程博士（単位取得退学）	1
3年次での早期博士課程修了者	1
論文提出による学位取得者（論文博士）	3

2021年度 松本歯科大学入学者選抜試験実施状況

選抜種類	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者	実質倍率 (受験者/合格者)
総合型選抜（Ⅰ期）	10	17	17	16	16	1.1
総合型選抜（Ⅱ期）	3	2	2	2	2	1.0
総合型選抜（Ⅲ期）	若干名	3	3	3	3	1.0
小計（総合型選抜）	13	22	22	21	21	1.0
学校推薦型選抜（公募制）	3	1	1	1	1	1.0
学校推薦型選抜（指定校）		2	2	2	2	1.0
校友子女選抜	7	6	6	6	5	1.0
小計（学校推薦他）	10	9	9	9	8	1.0
一般選抜（Ⅰ期）	10	40	38	28	11	1.4
一般選抜（Ⅱ期）	6	9	8	8	3	1.0
一般選抜（Ⅲ期）	4	9	8	8	6	1.0
小計（一般選抜）	20	58	54	44	20	1.2
共通テスト利用選抜（Ⅰ期）	10	30	30	24	5	1.3
共通テスト利用選抜（Ⅱ期）	5	3	3	3	1	1.0
共通テスト利用選抜（Ⅲ期）	3	5	5	4	2	1.3
小計（共通テスト利用選抜）	18	38	38	31	8	1.2
留学生選抜（A）	15	11	9	9	6	1.0
留学生選抜（B）	14	7	7	7	6	1.0
留学生選抜（C） 〔日本留学試験利用〕	3	2	2	2	2	1.0
留学生選抜（D） 〔日本留学試験利用〕	3	7	7	7	5	1.0
小計（留学生選抜）	35	27	25	25	19	1.0
合 計	96	154	148	130	76	1.1

2021年度 松本歯科大学大学院入学者選抜試験実施状況

選抜種類	募集人員	志願者	受験者	合格者	入学者
秋期入学	18	5	5	5	5
I期試験		4	4	4	4
II期・III期 留学生選抜含む		7	7	7	7
合計	18	16	16	16	16

社会人学生数・留学生数・海外派遣学生数

2021年5月1日現在

学部学科等	社会人学生数	留学生数	海外派遣学生数
歯学部歯学科	0	201 (69)	0
大学院 歯学独立研究科	33 (9)	9 (5)	0 (0)

2020年度 留年者数・退学 / 除籍者数・中退率

学部学科等	学生数	留年者数	退学・除籍者数	中退率
歯学部歯学科	564 (182)	100 (27)	41 (15)	7.2%
大学院 歯学独立研究科	42 (14)	0 (0)	3 (1)	7.1%

※ () 内は女子数

※中退率 = 退学・除籍者数 / 学生数

※学生数基準日は2020年5月1日現在

入学者の推移（過去5年）

2021年5月1日現在

学部学科等	年度 学年	2017	2018	2019	2020	2021
	歯学部歯学科	第1学年	96 (27)	89 (29)	85 (26)	97 (33)
第2学年編入		6 (3)	2 (1)	2 (1)	1 (0)	2 (2)
大学院 歯学独立研究科	第1学年	16 (6)	13 (4)	11 (4)	10 (5)	16 (5)
	第2学年編入				1 (0)	

※（ ）内は女子数

※大学院歯学独立研究科は前年度秋期入学を含む

校舎等の耐震化率及び耐震化計画

【耐震化率】

松本歯科大学の耐震化率は 64.1% (2021 年 4 月 1 日現在)

日本私立学校振興・共済事業団の「私立学校校舎等実態調査」に基づき算出

1 新築年月日が 1981 年 6 月 1 日以降の建物

38,097㎡

2 新築年月日が 1981 年 5 月 31 日以前の建物のうち、耐震診断を実施済みで、耐震性能を有している

あるいは耐震補強済 (2019 年 4 月 1 日現在、補強工事中含む) の建物

19,103㎡

3 延床面積合計

89,273㎡

$(1+2) \div 3 \times 100 = 64.1\%$

【耐震化完了計画】

松本歯科大学においては、2023 年度までに校舎等の耐震化率 100%を実現するための具体的な「耐震化計画」を策定し、2030 年度を目途に校舎等の耐震化率 100%の実現を目指します。

海外の協定校等

2021年5月1日現在

提携大学等（英語表記）	締結日	国名	協定名
インディアナ大学歯学部	1985年 3月22日	アメリカ	姉妹校締結
Indiana University, School of Dentistry			
国立極東総合医科大学（旧・ハバロフスク医科大学）	1992年 12月9日	ロシア	姉妹校締結
Far Eastern State Medical University (Khabarovsk Medical University)			
河北医科大学（旧・河北医学院）	1996年 5月24日	中国	姉妹校締結
Hebei Medical University			
同済大学児童口腔医学研究所	2003年 10月27日	中国	学術交流 友好協力協定
Tongji University Pedodontics Research Institute			
上海市児童口腔医学協作組	2004年 10月28日	中国	学術交流 友好協力協定
Pediatric Dentistry Association (joint research team) in Shanghai			
ハーバード幹細胞研究所	2008年 3月1日	アメリカ	共同研究 学術協力協定
Harvard Stem Cell Institute			
同済大学附属第十人民医院	2015年 6月8日	中国	友好病院協定
Tenth People's Hospital of Tongji University			
山西医科大学口腔医学研究所	2009年 11月18日	中国	学術交流 友好協力協定
Research Institute of Dentistry, Shanxi Medical University			
イマーム大学	2010年 1月27日	サウジアラビア	学術交流 友好協力協定
Al-Imam Muhammad Ibn Saud Islamic University			
河北省衛生・計画生育委員会	2015年 1月26日	中国	学術交流 友好協力協定
Health and Family Planning Commission Hebei Province			
復旦大学	2019年 3月28日	中国	学術交流 友好協力協定
Fudan University			

社会貢献活動

1. 施設の開放

本学は、物的資源の社会への提供として、陸上競技場、野球場、体育館などの体育施設を地域社会に開放している。2020年度は31回貸し出され、1565人が利用した。

全天候型の陸上競技場は地域の小中学校を始めとして、県内外の諸団体に陸上競技の大会・練習やサッカーの大会などに利用された。しかし2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、貸出回数は陸上競技場のみで例年の四分の一ほどであり、野球場・体育館・プールは利用されていない。

教室などの施設は、外部団体の学会・研究会や講演会、各種試験会場として開放しており、2020年度は4回貸し出され、360人が利用した。11月には行政書士資格試験に使用された。

また図書館を地域の歯科医師等医療関係者に開放している。

大学構内は、常時開放されているため、自由に市民が訪れることが可能であり、見学等の団体申込みも受け付けている。特に春は約1000本の桜が構内に咲き誇る桜の名所となっており、毎年近隣の市民が訪れている。

駐車場は地域諸団体行事の駐車場として開放しているが、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、利用されていない。

松濤祭（大学祭・松本歯科大学衛生学院と共同開催）では、ブラッシング体験、模擬店などが企画され、イベントでは歯磨きの瞬間や笑顔の写真を募集するスマイルフォトコンテストが行われ、毎年多くの市民が来校している。しかし、2020年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止された。

2. 公開講座

2020年度は、市民公開講座「歯科医療の最前線」全4回を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、1月9日「本当は怖～い「いびき」の話」の1回の開講にとどまった。

3. 摂食嚥下リハビリテーション研修プログラム

「食べる」機能のリハビリテーションは、大学での外来診察だけでは達成できず、往診や地域の関連職種との連携が重要となる。そこで、摂食機能の評価・指導の実践を希望する専門職の方々を対象とした、技術指導コースを実施した。

医師・歯科医師コースと、パラメディカルコースの2コースで、座学や相互実習、症例検討等を行った。

4. 食育推進活動

本学は近隣自治体と協力して食育の推進を周知するとともに、実践に繋がられるように、噛むことを意識する食べ物「カムカムメニュー®」（食材や調理方法を工夫した食感や噛み応えのある献立のことで、食べる人が自然と噛むことを意識し食への関心を高めるようにしたもの）として推奨し地域に広げる活動を実施している。学生食堂で月に1度カムカムメニューを提供しており、塩尻市内の飲食店3店でもカムカムメニューを提供している。

地域住民の食生活への関心を高める拠点となる活動として、2014年度から「カムカムメニュー写真コンテスト」を実施している。2020年度は43件の応募があった。

5. 講師等の派遣

学校や地方自治体等諸団体が主催する講演会やセミナーに本学の教員を講師として派遣し、地域社会との連携を深めるとともに大学の人的資源の提供に努めている（表-3）。

最近の傾向としては、主に健康づくりをテーマとした講習会や教室が多く、本学病院の健康づくりセンターのスタッフが中心となり活発に地域との連携を行っている。医師会・歯科医師会などの関係では、高齢者や障害者医療を中心とした研修会や講演会への講師派遣により地域医療関係者との連携を図っている。

2020年度はコロナ禍の影響で派遣の件数は低調であった。

表-3 講師等の派遣状況（2020年度）

派遣先	件数	延べ人数
学校	8	12
地方自治体	4	4
医師会・歯科医師会	7	7
病院	3	3
会社	5	5
その他団体	5	5
合計	32	36

大学間連携

1. 非常勤講師の派遣及び受け入れ

他大学等への非常勤講師の派遣は、2020年度は15大学等へ18人、延べ214時間であった。他大学等からの非常勤講師の受け入れは、2020年度は144大学等（歯科医院を含む）から183人、延べ633時間となっている。

2. 実習生の受け入れ

毎年、県内の歯科衛生士専門学校から実習生を受け入れている。2020年度は、長野県公衆衛生専門学校の歯科衛生士科の生徒2年生20人を9～10月に、長野平青学園の歯科衛生士科の生徒2年生15人を1～2月にかけてそれぞれ本学病院に受け入れて臨床実習を実施した。

3. 単位互換制度

2005年1月から本学を含む長野県内8大学（信州大学・松本大学・長野大学・長野県看護大学・清泉女学院大学・諏訪東京理科大学・佐久大学）との間で単位互換制度を実施している。

4. 大学院の特別研究学生の受け入れおよび派遣

大学院では、他大学の大学院学生の受け入れや本学研究科の大学院学生を他大学等の研究機関へ派遣する特別研究派遣学生の制度を設けている。本制度は大学院開設2年目の2004年4月に制度化され、これまでに他大学から受け入れた大学院学生の延べ数は29人、本学から派遣した大学院学生の延べ数は10人である。

また、2007年1月には大阪大学歯学研究科と5年間の特別研究学生の交流協定を締結した。

産学官連携

1. 共同研究、受託研究

民間企業・公的機関との共同研究及び受託研究の件数・研究費は下表のとおりである。

年 度	共同研究		受託研究	
2013	0 件	0 円	3 件	3,419,100 円
2014	2 件	1,500,000 円	4 件	2,071,000 円
2015	6 件	8,306,000 円	5 件	2,556,000 円
2016	3 件	9,206,402 円	2 件	1,056,000 円
2017	6 件	6,640,060 円	1 件	756,000 円
2018	6 件	6,600,000 円	0 件	0 円
2019	3 件	3,300,000 円	0 件	0 円
2020	8 件	6,270,000 円	1 件	1,248,705 円

2. 産学官連携を推進するための取り組み

産学官連携活動を推進するための取り組みとして、地元企業等との産学官連携に向けての相談や情報交換を不定期で行っている。

財務の概要

決算の概要

1. 貸借対照表の状況

令和3年3月31日の財産状況を示します。固定資産（土地・建物・機器備品他）と流動資産（現金預金と未収入金他）の資産の部合計177億4527万円で、前年度末と比べて8億176万円の減となりました。

主な要因としては、既存の建物・機器備品等の減価償却費7億2684万円が前年度簿価より減少し、流動資産が1億2683万円前年度より減少しました。

一方、固定負債（退職給与引当金他）と流動負債（未払金他）の負債の部合計は18億422万円で、前年度末に比べて2億1012万円の減となりました。

資産の部合計から負債の部合計を差し引いた「正味財産」は159億4104万円で、5億9164万円の減となりました。

2. 収支計算書の状況

事業活動収入の部合計は48億1217万円、事業活動支出の部合計は54億381万円となり、当年度収支差額は予算対比5306万円の差額となりました。

収入の部は予算対比2億9997万円（6.65%）増となりました。前年と比べて学生生徒納付金収入が1億4415万円（6.54%）の増となり、安定した学生生徒納付金収入が得られるようになりました。

また、事業収入のうち医療収入は14億2046万円で前年対比1008万円（△0.7%）の減となりました。

一方、支出の部合計は予算対比で2億4691万円（4.79%）の増、前年度比では1億6800万円（△3.02%）の減となりました。

前年と比べて、人件費が8519万円（△3.59%）の減、教育研究費は6594万円（△5.27%）の減、医療経費は2億4830万円（42.93%）の増、管理経費は2億2741万円（△21.68%）の減となりました。

学校法人会計と企業会計の相違

	学校法人会計	企業会計
目的	法人の安定的、かつ、永続性保持のための収支均衡を、志向する。	会計期間ごとに、損益を、把握する。
財務資料	財産目録	附表
	貸借対照表	貸借対照表
	資金収支計算書 ↓ 活動区分資金収支計算書	キャッシュ・フロー計算書
	事業活動収支計算書	損益計算書

1号 基本金	教育研究活動のために取得した、固定資産の価格に相当する金額
2号 基本金	将来取得する固定資産の価格に相当する金額の先行組入れ
3号 基本金	特定の事業目的のために、元本を、継続的に保持する、運用ファンド
4号 基本金	学校法人が、最低保持すべき、運転資金である、恒常的支払資金の、年間支払総額の、1ヶ月分に相当する金額

学校法人会計では、土地、建物、備品等運営上必要となる資金は、法人及び、個人による財産の寄附により成り立っています。

この寄附の取得価格が、基本金となり、基本金は、1号から4号まで4種類に分かれ、「貸借対照表」に表示されています。

財産目録

令和3年3月31日

I 資産総額	17,745,268,016 円
内 基本財産	16,793,955,258 円
運用財産	951,312,758 円
II 負債総額	1,804,224,706 円
III 正味財産	15,941,043,310 円

区 分		金 額
資産額		
1基本財産		
土地	278,536.32㎡	3,936,073,628 円
建物	94,125.27㎡	7,443,926,729 円
図書	68,001冊	442,548,271 円
教具・校具・備品	7,276点	697,923,308 円
その他		4,273,483,322 円
2運用財産		
現金預金		602,960,618 円
その他		348,352,140 円
資産総額		17,745,268,016 円
負債額		
1固定負債		
長期借入金		0 円
その他		964,089,411 円
2流動負債		
短期借入金		0 円
その他		840,135,295 円
負債総額		1,804,224,706 円
正味財産		15,941,043,310 円

貸借対照表
(令和3年3月31日現在)

(単位:円)

資産の部				
科 目	本年度末	前年度末		増 減
固定資産	16,793,955,258	17,468,877,415	△	674,922,157
有形固定資産	13,120,261,027	13,995,820,006	△	875,558,979
土地	3,936,073,628	3,936,073,628		0
建物	7,443,926,729	7,922,731,686	△	478,804,957
その他の有形固定資産	1,740,260,670	2,137,014,692	△	396,754,022
特定資産	105,666,808	105,665,718		1,090
その他の固定資産	3,568,027,423	3,367,391,691		200,635,732
流動資産	951,312,758	1,078,146,447	△	126,833,689
現金預金	602,960,618	679,137,427	△	76,176,809
その他の流動資産	348,352,140	399,009,020	△	50,656,880
資産の部合計	17,745,268,016	18,547,023,862	△	801,755,846

負債の部				
科 目	本年度末	前年度末		増 減
固定負債	964,089,411	971,066,537	△	6,977,126
長期借入金	0	0		0
その他の固定負債	964,089,411	971,066,537	△	6,977,126
流動負債	840,135,295	1,043,278,668	△	203,143,373
短期借入金	0	0		0
その他の流動負債	840,135,295	1,043,278,668	△	203,143,373
負債の部合計	1,804,224,706	2,014,345,205	△	210,120,499

純資産の部				
科 目	本年度末	前年度末		増 減
基本金	40,770,004,191	40,864,683,664	△	94,679,473
第1号基本金	40,398,004,191	40,492,683,664	△	94,679,473
第4号基本金	372,000,000	372,000,000		0
繰越収支差額	△ 24,828,960,881	△ 24,332,005,007	△	496,955,874
翌年度繰越収支差額	△ 24,828,960,881	△ 24,332,005,007	△	496,955,874
純資産の部合計	15,941,043,310	16,532,678,657	△	591,635,347
負債及び純資産の部合計	17,745,268,016	18,547,023,862	△	801,755,846

資金収支計算書

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

(単位:円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	2,354,300,000	2,347,722,888	6,577,112
手数料収入	15,000,000	14,855,400	144,600
寄付金収入	162,100,000	158,990,000	3,110,000
補助金収入	237,600,000	249,868,200	△ 12,268,200
国庫補助金収入	229,400,000	242,341,000	△ 12,941,000
地方公共団体補助金収入	8,200,000	7,527,200	672,800
資産売却収入	46,800,000	2,623,501,210	△ 2,576,701,210
付随事業・収益事業収入	1,620,000,000	1,663,929,671	△ 43,929,671
受取利息・配当金収入	52,800,000	38,641,596	14,158,404
雑収入	60,000,000	53,856,990	6,143,010
前受金収入	314,600,000	319,265,478	△ 4,665,478
その他の収入	1,296,900,000	1,302,737,814	△ 5,837,814
資金収支調整勘定	△ 613,800,000	△ 612,344,967	△ 1,455,033
前年度繰越支払資金	679,100,000	679,137,427	
収入の部合計	6,225,400,000	8,840,161,707	△ 2,614,761,707

支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費支出	2,295,000,000	2,297,851,555	△ 2,851,555
教育研究経費支出	1,400,000,000	1,413,549,032	△ 13,549,032
管理経費支出	618,900,000	592,372,458	26,527,542
施設関係支出	133,600,000	111,705,729	21,894,271
設備関係支出	93,900,000	90,828,763	3,071,237
資産運用支出	0	2,561,895,684	△ 2,561,895,684
その他の支出	1,472,700,000	1,460,597,346	12,102,654
資金支出調整勘定	△ 454,700,000	△ 291,599,478	△ 163,100,522
翌年度繰越支払資金	666,000,000	602,960,618	63,039,382
支出の部合計	6,225,400,000	8,840,161,707	△ 2,614,761,707

活動区分資金収支計算書

令和2年4月1日から
令和3年3月31日まで

(単位：円)

		科 目	金 額	
教育活動による資金収支	収入	学生生徒等納付金収入	2,347,722,888	
		手数料収入	14,855,400	
		特別寄付金収入	2,800,000	
		一般寄付金収入	156,190,000	
		経常費等補助金収入	249,868,200	
		付随事業収入	243,467,538	
		医療収入	1,420,462,133	
		雑収入	53,856,990	
		教育活動資金収入計	4,489,223,149	
	支出	人件費支出	2,297,851,555	
		教育研究経費支出	868,779,166	
		医療経費支出	544,769,866	
		管理経費支出	592,372,458	
		教育活動資金支出計	4,303,773,045	
	差引	185,450,104		
	調整勘定等	△ 137,924,550		
	教育活動資金収支差額	47,525,554		
施設整備等活動による資金収支	科 目		金 額	
	収入			
		施設整備等活動資金収入計	0	
	支出	施設関係支出	111,705,729	
		設備関係支出	90,828,763	
		施設整備等活動資金支出計	202,534,492	
		差引	△ 202,534,492	
		調整勘定等	△ 18,815,439	
	施設整備等活動資金収支差額	△ 221,349,931		
	小計（教育活動資金収支差額＋施設整備等活動資金収支差額）	△ 173,824,377		
その他の活動による資金収支	科 目		金 額	
	収入	投資信託特別分配金収入	39,591,937	
		有価証券売却収入	2,583,909,273	
		長期貸付金回収収入	2,181,430	
		短期貸付金回収収入	1,200,000	
		預り金受入収入	818,634,242	
		立替金回収収入	198,808	
		仮払金回収収入	31,439,120	
		仮受金受入収入	9,664,500	
		預け金回収収入	757,594	
		預り保証金受入収入	86,400,000	
		学内諸団体預り金受入収入	22	
		敷金回収収入	520,600	
		諸納付金預り金収入	49,760,000	
		小計	3,624,257,526	
		受取利息・配当金収入	38,641,596	
		その他の活動資金収入計	3,662,899,122	
	支出	有価証券購入支出	2,561,895,200	
		退職給与特定資産繰入支出	1,090	
		長期貸付金支払支出	4,828,600	
		短期貸付金支払支出	1,200,000	
		預り金支払支出	830,209,006	
		立替金支払支出	198,808	
		仮払金支払支出	31,439,120	
		仮受金支払支出	9,664,500	
		預け金支払支出	775,814	
		預り保証金支払支出	84,600,000	
		学内諸団体預り資産支払支出	22	
		保証金支払支出	100,000	
		諸納付金預り金支出	40,340,000	
		小計	3,565,252,160	
			為替換算差額支出	△ 606
			その他の活動資金支出計	3,565,251,554
		差引	97,647,568	
	調整勘定等	0		
	その他の活動資金収支差額	97,647,568		
	支払資金の増減額（小計＋その他の活動資金収支差額）	△ 76,176,809		
	前年度繰越支払資金	679,137,427		
	翌年度繰越支払資金	602,960,618		

事業活動収支計算書

令和2年4月 1日から
令和3年3月31日まで

(単位:円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金	2,354,300,000	2,347,722,888	6,577,112
手数料	15,000,000	14,855,400	144,600
寄付金	169,000,000	162,563,082	6,436,918
経常費等補助金	237,600,000	249,868,200	△ 12,268,200
国庫補助金	229,400,000	242,341,000	△ 12,941,000
地方公共団体補助金	8,200,000	7,527,200	672,800
付随事業収入	1,620,000,000	1,663,929,671	△ 43,929,671
雑収入	60,000,000	53,856,990	6,143,010
教育活動収入計	4,455,900,000	4,492,796,231	△ 36,896,231
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
人件費	2,295,000,000	2,289,074,429	5,925,571
教育研究経費	2,010,000,000	2,011,631,832	△ 1,631,832
管理経費	830,000,000	823,762,481	6,237,519
徴収不能額等	12,100,000	2,112,986	9,987,014
教育活動支出計	5,147,100,000	5,126,581,728	20,518,272
教育活動収支差額	△ 691,200,000	△ 633,785,497	△ 57,414,503

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
受取利息・配当金	52,800,000	38,641,596	14,158,404
その他の教育活動外収入	0	0	0
教育活動外収入計	52,800,000	38,641,596	14,158,404
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
借入金等利息	0	0	0
その他の教育活動外支出	0	△ 606	606
教育活動外支出計	0	△ 606	606
教育活動外収支差額	52,800,000	38,642,202	14,157,798
経常収支差額	△ 638,400,000	△ 595,143,295	△ 43,256,705

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
資産売却差額	0	273,079,345	△ 273,079,345
その他の特別収入	3,500,000	7,657,345	△ 4,157,345
特別収入計	3,500,000	280,736,690	△ 277,236,690
支出の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
資産処分差額	4,500,000	277,228,742	△ 272,728,742
その他の特別支出	5,300,000	0	5,300,000
特別支出計	9,800,000	277,228,742	△ 267,428,742
特別収支差額	△ 6,300,000	3,507,948	△ 9,807,948

基本金組入前当年度収支差額	△ 644,700,000	△ 591,635,347	△ 53,064,653
基本金組入額合計	0	0	0
当年度収支差額	△ 644,700,000	△ 591,635,347	△ 53,064,653
前年度繰越収支差額	△ 24,332,000,000	△ 24,332,005,007	5,007
基本金取崩額	0	94,679,473	△ 94,679,473
翌年度繰越収支差額	△ 24,976,700,000	△ 24,828,960,881	△ 147,739,119

事業活動収入計	4,512,200,000	4,812,174,517	△ 299,974,517
事業活動支出計	5,156,900,000	5,403,809,864	△ 246,909,864

経年比較

収支計算書

(1) 資金収支計算書

(単位:千円)

収入の部	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学生生徒等納付金収入	1,987,918	2,023,073	2,189,656	2,203,576	2,347,723
事業収入	1,573,427	1,662,510	1,693,390	1,686,504	1,663,930
補助金収入	452,927	405,969	446,863	250,226	249,868
その他の収入	3,679,771	2,733,587	2,221,904	2,285,283	4,578,641
収入の部合計	7,694,043	6,825,139	6,551,813	6,425,589	8,840,162
支出の部					
人件費支出	2,450,111	2,432,615	2,435,685	2,491,501	2,297,852
教育研究経費支出	1,541,890	1,490,037	1,425,489	1,442,799	1,413,549
管理経費支出	717,688	627,604	662,797	654,038	592,372
施設設備関係支出	909,277	155,149	397,665	204,490	202,535
その他の支出	2,075,077	2,119,734	1,630,177	1,632,761	4,333,854
支出の部合計	7,694,043	6,825,139	6,551,813	6,425,589	8,840,162

(2) 事業活動収支計算書

(単位:千円)

事業活動収入の部	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
学生生徒等納付金	1,987,918	2,023,073	2,189,656	2,203,576	2,347,723
付随事業収入	1,573,427	1,662,510	1,693,390	1,686,504	1,663,930
経常費等補助金	417,531	402,321	360,931	250,226	249,868
その他の収入	106,355	112,915	100,363	251,045	231,275
教育活動収入計	4,085,231	4,200,819	4,344,340	4,391,351	4,492,796
教育活動外・特別収入	238,976	93,705	137,082	96,241	319,378
事業活動収入計	4,324,207	4,294,524	4,481,422	4,487,592	4,812,174
事業活動支出の部					
人件費	2,362,670	2,380,721	2,407,933	2,374,267	2,289,074
教育研究経費	2,211,051	2,133,419	1,833,188	1,829,269	2,011,632
管理経費	1,122,720	1,083,132	1,085,282	1,051,174	823,763
その他の支出	0	31	1,044	0	2,113
教育活動支出計	5,696,441	5,597,303	5,327,447	5,254,710	5,126,582
教育活動外・特別支出	119,574	26,773	954,334	317,101	277,228
事業活動支出計	5,816,015	5,624,076	6,281,781	5,571,811	5,403,810

(3)貸借対照表

(単位:千円)

	平成29年3月	平成30年3月	平成31年3月	令和2年3月	令和3年3月
固定資産	21,271,977	20,220,627	18,559,804	17,468,877	16,793,955
流動資産	1,593,625	1,217,651	1,044,829	1,078,147	951,313
資産の部合計	22,865,602	21,438,278	19,604,633	18,547,024	17,745,268
固定負債	1,189,723	1,116,847	1,089,200	971,067	964,090
流動負債	929,070	904,174	898,535	1,043,278	840,135
負債の部合計	2,118,793	2,021,021	1,987,735	2,014,345	1,804,225
基本金の部	40,332,016	40,462,831	40,737,056	40,864,684	40,770,004
翌年度繰越収支差額	△ 19,585,208	△ 21,045,574	△ 23,120,158	△ 24,332,005	△ 24,828,961
負債及び純資産の部合計	22,865,602	21,438,278	19,604,633	18,547,024	17,745,268

(4)主な財務比率

比率名	算式	平成25年度	平成26年度	平成27年度		
人件費率	人件費	48.2%	43.4%	36.5%		
	帰属収入					
人件費依存率	人件費	92.3%	98.7%	112.0%		
	学生生徒納付金					
教育研究経費比率	教育研究経費	68.3%	53.2%	37.2%		
	帰属収入					
管理経費比率	管理経費	17.7%	17.9%	17.2%		
	帰属収入					
消費支出比率	消費支出	220.7%	124.0%	92.4%		
	帰属収入					
流動比率	流動資産	117.5%	169.1%	919.1%		
	流動負債					
負債比率	総負債	32.0%	22.7%	9.3%		
	自己資金					


比率名	算式	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
人件費率	人件費	54.5%	57.1%	56.3%	54.1%	50.5%
	経常収入					
人件費依存率	人件費	113.8%	118.9%	117.7%	107.7%	97.5%
	学生生徒納付金					
教育研究経費比率	教育研究経費	52.8%	53.4%	50.0%	41.7%	44.4%
	経常収入					
管理経費比率	管理経費	25.5%	27.1%	25.6%	23.9%	18.2%
	経常収入					
基本金組入後収支比率	事業活動支出 事業活動収入-基本金組	138.8%	148.7%	127.1%	127.8%	112.3%
流動比率	流動資産	229.9%	171.5%	134.7%	103.3%	113.2%
	流動負債					
負債比率	総負債	9.2%	10.2%	10.4%	12.2%	11.3%
	純資産					

監 査 報 告 書

令和 3 年 5 月 20 日

学校法人 松本歯科大学 理事会 御中

学校法人 松本歯科大学

監事 大徳 宏 毅 

監事 有賀 功 

私たちは、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人松本歯科大学寄附行為第 15 条に基づき、学校法人松本歯科大学の令和 2 年度（令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで）の業務並びに財産の状況について、監査を実施いたしました。

私たちは、監査を実施するにあたり、「学校法人松本歯科大学監事監査規程」に準拠いたしました。

「学校法人松本歯科大学監事監査規程」は、監査において内部統制の状況及びその有効性に留意し、本学学校法人の財産及び理事の業務執行の状況について、適正かつ効率的な運営が行われているかどうかの判断を行うとともに、重大な不正等の事実について合理的な保証を得ることを求めています。

私たちの監査は、理事会・評議員会及びその他の重要な会議に出席するほか、理事等から業務報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討を行う等、必要と思われる監査手続きを実施することを含んでいます。

監査の結果、学校法人松本歯科大学の業務に関する決定及び理事の業務執行は適切であり、計算書類すなわち、資金収支計算書、事業活動収支計算書および貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。


以 上

監 査 報 告 書

令和 3 年 5 月 20 日

学校法人 松本歯科大学 評議員会 御中

学校法人 松本歯科大学

監事 大徳 法教 

監事 有賀 功 

私たちは、私立学校法第 37 条第 3 項及び学校法人松本歯科大学寄附行為第 15 条に基づき、学校法人松本歯科大学の令和 2 年度（令和 2 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日まで）の業務並びに財産の状況について、監査を実施いたしました。

私たちは、監査を実施するにあたり、「学校法人松本歯科大学監事監査規程」に準拠いたしました。

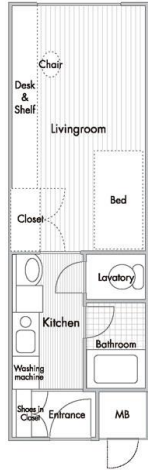
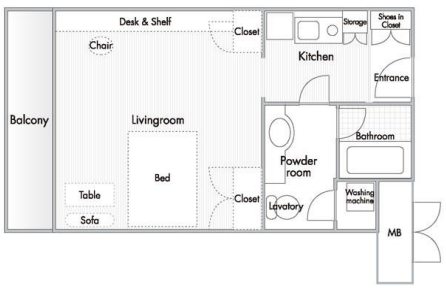
「学校法人松本歯科大学監事監査規程」は、監査において内部統制の状況及びその有効性に留意し、本学学校法人の財産及び理事の業務執行の状況について、適正かつ効率的な運営が行われているかどうかの判断を行うとともに、重大な不正等の事実について合理的な保証を得ることを求めています。

私たちの監査は、理事会・評議員会及びその他の重要な会議に出席するほか、理事等から業務報告を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧するとともに、会計監査人と連携し、計算書類について検討を行う等、必要と思われる監査手続きを実施することを含んでいます。

監査の結果、学校法人松本歯科大学の業務に関する決定及び理事の業務執行は適切であり、計算書類すなわち、資金収支計算書、事業活動収支計算書および貸借対照表（固定資産明細表、借入金明細表及び基本金明細表を含む）並びに財産目録は、会計帳簿の記載と合致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示しており、学校法人の業務又は財産に関し、不正の行為又は法令若しくは寄附行為に違反する重大な事実はないものと認めます。

以 上

『CAMPUS INN 概要』

	新入生棟(新入学生用)	高学年棟(第2～6学年用)
部屋数	168室	200室
構造	鉄筋コンクリート造 3階建て 1棟	鉄筋コンクリート造 3階建て 10棟
各部屋占有面積	約26㎡	約41㎡
間取り		
仕様	ワンルーム形式	
主な付帯設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・基本仕様:全室床暖房、断熱サッシ(紫外線カットガラス仕様)、エアコン、インターホン ・キッチン:IHクッキングヒーター1基、冷蔵庫、電子レンジ ・バス:ユニットバス、浴室乾燥システム ・トイレ:洋式ウォシュレットタイプ ・洗面化粧台 ・全自動洗濯機 ・家具:ベッド、デスク、チェア、書棚、クローゼット、シューズラック、応接セット(高学年棟のみ) *寝具は入寮時に全員、大学指定品を購入していただきます。 ・窓関係:レースカーテン、遮光カーテン ・その他:ケーブルテレビ、電話、インターネットは個別加入可。 レンタル自転車(docomo bike share)を利用できます。 	
清掃(リネンサービス)	各部屋には週1回程度、業者による清掃が入ります(清掃範囲は床、洗面、バス、トイレ)。その際バスマット、バスタオル(2枚)、シーツ、枕カバーは洗濯したものと取り替え、ベッドメイキングします。	
食事	日常の食事は、朝・昼・夕食とも学内のカフェテリアでとることができます。そのほか学内にはフレンチと中国料理のレストランがあります。	
その他	男子学生と女子学生の居住スペースは分離されていて、セキュリティシステムも万全です。	
諸経費	・室料:月額40,000円	・室料:月額65,000円
	<ul style="list-style-type: none"> ・保証金:300,000円(入寮時納入) 退去時、修繕費とルームクリーニング費用(新入生棟35,000円/高学年棟38,500円)等を除き返金 ・寝具(羽毛布団・枕・ベッドパッド)購入費:28,000円(入寮時納入) ・共益費:月額10,000円(リネンサービス等の経費) ・電気代:実費 ・上下水道代:実費 } 別途指定口座から引落 ・インターネット契約料:実費(希望者のみ個別契約) ・駐車場:自動車駐車場料金:年額36,000円(税別) 自動二輪駐車場料金:年額18,000円(税別) 自転車登録料:年額2,000円(税別) 	
備考	希望者のみ入寮	希望者のみ入寮(希望者多数の場合抽選)
	※ 入室に関しては、満室になり次第締め切らせていただきます。	

(2019年8月現在)